

【防災情報】台風19号の接近に伴う道路防災情報（第5報）

南三陸国道事務所管内の雨量観測所(吉里吉里、山谷)において、連続雨量150mmを超えました。

南三陸国道事務所では、引き続き災害対策支部を「警戒体制」とし、道路巡回を実施するとともに、道路状況に関する情報収集活動を行っております。

新しい情報が入り次第お知らせします。今後の道路情報と気象情報にご注意下さい。

1. 降雨状況(令和元年10月13日(日)1時00分現在)

路線	観測所名	連続雨量	時間雨量
国道45号	鍬台(釜石市)	237mm	45mm
国道45号	釜石(釜石市)	289mm	72mm
国道45号	吉里吉里(大槌町)	179mm	53mm
国道45号	山谷(山田町)	243mm	75mm

2. 南三陸国道事務所の体制

令和元年10月11日(金) 11時00分 災害対策支部 注意体制

令和元年10月12日(土) 23時00分 災害対策支部 警戒体制

※災害対策支部設置基準

注意体制

- ・時間雨量20mm以上が2時間連続観測した場合
- ・時間雨量が30mmに達した場合
- ・連続雨量が80mmに達した場合

警戒体制

- ・時間雨量20mm以上が3時間連続観測した場合
- ・時間雨量が50mmに達した場合
- ・連続雨量が150mmに達した場合

3. 継続中

三陸道 吉浜IC～山田南IC 通行止め

※三陸道 吉浜IC以南、山田南IC以北、釜石道の一部についても通行止め中です。

詳細は仙台河川国道事務所、三陸国道事務所、岩手河川国道事務所の情報をご確認ください。

4. 現地情報連絡員(リエゾン)※1の派遣状況 (令和元年10月13日(日)1時00分現在)

派遣先	派遣人数	備考
大槌町	2名	
大船渡市	2名	

※1 リエゾンとは、災害対策現地情報連絡員のことをいい、リエゾンは大規模な災害が発生したときに「支援の窓口」として職員を派遣するものです。よりの確かつ迅速な災害対応支援を実施するためには、積極的な情報の収集及び提供が重要と考え東北地方整備局から各自自治体災害対策本部に対して「現地情報連絡員」を派遣する制度を平成19年12月に創設されたものです。

5. 道路情報

管内の情報は、次のURLからご覧ください。

南三陸国道事務所 webサイト <http://www.thr.mlit.go.jp/minamisanriku/>

6. 道路の異状を発見したら、下記へご連絡ください。

高速道路・国道、県道 #9910

市町村道 最寄りの市役所、役場へ

<<発表記者会：岩手県政記者クラブ、宮古記者クラブ、釜石記者クラブ、大船渡記者クラブ>>



問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 南三陸国道事務所
〒026-0301 釜石市鶉住居町第13地割1-4
T e l (代表) 0193-28-4731

副所長

こがわ
古川

てつはる
哲治

(204)

管理課長

ささき
佐々木

ふみかつ
文克

(431)